

# 親子聖書日課

NO.1768 2022.8/14-20

名前

[日]聖書の最後は、主の招きで終わります。主は祝福を携えて来て下さいます。それも「私はすぐに来る」と。主がいつ来られてもいいように、忠実な信仰生活を送り、福音を伝え、家族や友達と天国に行きましょう。主を待ち望みましょう。

[月]今日から旧約に入ります。「初めに」歴史の始まる以前から神はおられ、「全宇宙は私が造った」と言われました。神こそ全てのものの創造主ですから、まず神に聴き従うことです。そうすると、被造物としての自分も相手も生かされます。

[火]人間は、神から命の息を吹き入れるまで、ただの土のちりでした。それは灯火のないロウソクのようなものです。主を信じる時、命の息が吹き入れられて、初めて生きる者となるのです。命の息は全ての人に必要ですから、救い主を伝えましょう。

[水]「神は本当にそんなことを言われたの？」と、悪魔は巧みに誘惑してきます。エバはみ言葉を正しく理解していなかったのが、蛇に騙されました。自分の都合のいいようにみ言葉を聞いてはだめです。正しく理解して、み言葉に従いましょう。

[木]神が目にとめる献げ物は、単に額の大きさではありません。どんな心で捧げているかを見られます。アベルは力の限り、最高の羊を捧げたのに対して、カインは収穫の一部を捧げたにすぎません。主が喜ばれる「肥えた初子」を捧げましょう。

[金]エノクだけは「そして死んだ」とは記されていません。彼は神と共に歩んだので、死を見ず、天国に引き上げられました。主を信じる者は永遠の命が与えられますから、死んでも復活します。キリスト者は「現代のエノク」です。死に絶望しません。

[土]世の人々が欲望に生きる中であって、ノアだけが神の言葉に従って、巨大な箱舟を造りました。「今は忙しい、そんな非常識なものは造れない」と言って、彼は断りません。私達も救いの箱舟である教会を造り、礼拝に人々をお誘いしましょう。

	聖書	問題	答え
日	黙示録 22:6-21	「しかし、私はいつ来る」と主は言われましたか。	
月	創世記 1:1-2:4	初めに、神は何を創造されましたか。	
火	2:4-25	主なる神は、ちりで人を形作り、その鼻に何を吹き入れましたか。	
水	3:1-24	神が女に「死んではいけないから」という言い方をされましたか。2:17	
木	4:1-26	アベルは羊の群れの中から何を持ってきましたか。	
金	5:1-32	神と共に歩み、神が取られたので、なくなったのは誰ですか。	
土	6:1-22	ノアはすべて神に命じられたとおりに、何を造りましたか。	
		<b>感想と祈りの課題</b>	

